

## 2016 年度 武蔵野市、近隣地域の諸団体との連携事業

### 【武蔵野市との連携事業】

事業名	内容	提携先
成蹊アカデミア	<p>武蔵野市との間に締結した包括連携協定にもとづき、成蹊大学における教育研究成果の社会への提供、地域住民に対する生涯学習への寄与及び社会人に対する知識修得への寄与を目的として、2016 年度より「成蹊アカデミア」(履修証明プログラム)を開講しました。「成蹊アカデミア」の詳細は以下 URL 参照。</p> <p><a href="http://www.seikei.ac.jp/university/gakumu/jugyo/seikei-academia.html">http://www.seikei.ac.jp/university/gakumu/jugyo/seikei-academia.html</a></p>	総合政策部企画調整課
武蔵野地域自由大学	<p>武蔵野市と武蔵野地域の 5 大学(日本獣医生命科学大学・成蹊大学・亜細亜大学・東京女子大学・武蔵野大学)が連携して継続的な生涯学習の機会を提供する仮想大学「武蔵野地域自由大学」に参加し、各種講座を提供しています。</p> <p>2016 年度は、以下の講座を開講しました(本学教員担当講座のみ)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付講座           <ul style="list-style-type: none"> <li>「2020 年代の日本—アジア関係」</li> <li>永野護教授(経済学部)が担当しました。</li> </ul> </li> <li>・五大学共同教養講座           <ul style="list-style-type: none"> <li>「グローバル時代の人々の移動と日本経済」</li> <li>井出多加子教授(経済学部)、大野正智教授(経済学部)が担当しました。</li> </ul> </li> <li>・五大学共同講演会           <ul style="list-style-type: none"> <li>「油脂と健康～油脂に題する誤解を理解へ」</li> <li>原節子教授(理工学部)が担当しました。</li> </ul> </li> <li>・大学公開講座           <ul style="list-style-type: none"> <li>前期:「安全・安心のために」</li> <li>渡邊大輔准教授(文学部)、原昌登教授(法学部)、財城真寿美准教授(経済学部)、小方博之教授(理工学部)が担当しました。</li> <li>後期:「アメリカ」</li> <li>三浦正志准教授(理工学部)、小林めぐみ教授(経済学部)、中野由美子教授(文学部)、西山隆行教授(法学部)が担当しました。</li> </ul> </li> </ul>	教育部生涯学習スポーツ課
土曜学校「成蹊大学ロボット教室」	<p>武蔵野市在住・在学の小学生を対象に、大学の研究室でロボット技術に触れ、大学生と一緒にロボット製作を体験できる「成蹊大学ロボット教室」が開催されました。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 6 月 25 日「ロボットのお話を聞いてロボット博士になろう！」受講者 17 名</li> <li>(2) 7 月 2 日「ロボットを作ろう」 受講者 24 名</li> <li>(3) 7 月 9 日「ロボットで遊ぼう」 受講者 25 名</li> </ol> <p>会場: 本学理工学部</p>	教育部生涯学習スポーツ課

	<p>講師:理工学部 小方博之教授、高瀬裕助教  研究室紹介:理工学部 小池淳教授、三浦正志准教授</p>	
<p>夏休み親子講座「親子 de サイエンス」  (小学校高学年向け講座)</p>	<p>武蔵野市在住または在学の小学4年生から6年生の児童を対象に、親子で参加できる体験型実験講座「親子 de サイエンス」が開催されました。  テーマ:集まれ!こども博士 不思議が“分かる”科学の実験  実施日:8月28日  会場:本学理工学部  講師:理工学部 里川重夫教授、横山明弘教授、戸谷希一郎准教授  参加者:親子79組</p>	<p>教育部生涯学習スポーツ課</p>
<p>武蔵野市民スポーツフェスティバル  特別イベント Sports for All 水球</p>	<p>武蔵野市民スポーツフェスティバルの特別イベントとして、「Sports for All 水球」が開催されました。当イベントは、本学職員(管財課・加賀美佳秀)の声かけを発端として開催されることになったイベントで、当日は水球日本代表チームの選手が来場し、デモンストレーションや参加者とのボールゲームを披露し、盛況のうちに終了しました。  実施日:10月10日 参加者120名</p>	<p>武蔵野市  武蔵野市教育委員会  武蔵野市体育協会  (公財)武蔵野生涯学習振興事業団</p>
<p>武蔵野市ごみゼロデー  市内三駅周辺清掃</p>	<p>2016年度の武蔵野市主催の「ごみゼロデー市内三駅周辺清掃」は、雨天のため中止となりました。</p>	<p>環境部ごみ総合対策課</p>
<p>むさしの環境フェスタ</p>	<p>学生環境委員会「桃球」の学生が本学のエコ活動に関する取組みについて、パネル展示を行いました。  テーマ(1)「エコバスツアー」  企業の工場を巡り、各社がどのように環境に配慮しているかを体験し報告にまとめました。  テーマ(2)「グリーンカーテン」  ゴーヤカーテンの遮光効果によってエアコン使用率が下がり、どの程度エネルギー消費を削減できるかを報告しました。  実施日:10月23日</p>	<p>環境部環境政策課</p>
<p>留学生向け科目「ビジネス日本語」</p>	<p>国際教育センターで開講している「ビジネス英語」では、留学生が社会人の方々に日本語でインタビューすることを通して、日本語からビジネス慣習、社会人のものの考え方に至るまで理解を深めることを目的としています。今回は、武蔵野市役所および市民の方にご協力いただきました。  実施日:10月29日</p>	<p>市民部市民活動推進課</p>

むさしのサイエンスフェスタ	身近な科学実験を通じて子どもたちの理科への関心や意欲を向上させることを目的とした「むさしのサイエンスフェスタ」に体験型実験ブースを出展しました テーマ: 電気のおとるセロテープを作ろう(導電性高分子ポリピロールの合成) 講師: 理工学部 里川重夫教授、大学院生(スタッフ) 実施日: 11月3日 来場者数: 1,918人(入場者数 1,700人、出展者数 218人)	教育部生涯学習スポーツ課
市民と市長のタウンミーティング	武蔵野市主催のもと、本学学生が対象のタウンミーティングが開催されました。今回は、ボランティア本部 Uni.の学生が企画・運営を行いました。 テーマ: 「10年後に住みたいと思える武蔵野市・吉祥寺を考える」 実施日: 11月9日	市民部市民活動推進課
ケアリンピック武蔵野2016	文学部の渡邊大輔准教授が事例発表の審査委員として参加しました。 実施日: 2016年11月26日	健康福祉部高齢者支援課

【近隣地域の諸団体との連携事業】

事業名	内容	提携先
吉祥寺プロジェクト	『武蔵野市の福祉作業施設における作業改善』 書類などの封入・お菓子の箱詰め作業の効率化や正確性の向上について、学生が発案した治具を使った封入方法や作業を行う人の特性・性格に着目した作業分配や環境改善の提案がなされました。	武蔵野福祉作業所
	『災害発生時の障がい者避難所環境調査用チェックリストの試作と検証』 昨年度のプロジェクトで作成したリストを改善し、大学体育館および2号館を調査・検証のうえ避難所としての適性を導き出しました。	武蔵野市防災安全部 防災課
	(※)「吉祥寺プロジェクト」は本学理工学部システムデザイン学科と武蔵野市、地域コミュニティによる、吉祥寺を舞台にした共同研究プロジェクト型授業です。 地域が抱える問題について、理工学部ならではの工学的手法に基づき、学生自らのフィールドワークによりデータを収集、解析し、解決策を提案します。	
プロジェクト型授業	『発信する武蔵野地域文化～吉祥寺から発信するマンガ文化』 文学部の飯塚邦彦先生の指導のもと、学生が吉祥寺におけるマンガ文化の発信状況を調査・分析することにより、マンガ文化という資源を活用しきれていない問題点を把握し、地域振興に結び付けるための具体的政策を提言しました。	武蔵野市観光機構

	<p>『歌舞伎ワークショップ』</p> <p>文学部の日比野教授が開講している「Japanese Culture Studies」に前進座の劇団員を招聘し、外国人向けの歌舞伎の体験イベント「歌舞伎ワークショップ」を開催しました。</p> <p>実施日:11月16日 受講者30名</p>	<p>武蔵野市観光機構</p>
	<p>『成蹊大学クリスマスプロジェクト』</p> <p>学生の立場から地域活性化への貢献をめざす経済学部の出ゼミがキラリナ京王吉祥寺にてクリスマスイベントを開催しました。</p> <p>「吉祥寺の人々にプレゼントを通して『心温まるクリスマスの1日』を提案したい」というコンセプトから、学生がクリスマスプレゼントの市場調査を実施し、その結果に基づくおすすめ商品をキラリナの会場で展示紹介しました。</p> <p>実施日:12月6日～12月11日</p> <p>会場:キラリナ京王吉祥寺</p>	<p>キラリナ京王吉祥寺 SC 営業部</p>
	<p><b>(※)「プロジェクト型授業」は提携する企業や地域・行政から協力を要請された課題に対して、学生が調査・分析・企画立案などを行う実践型の授業です。</b></p>	
<p>文学部メディア・リテラシー演習</p>	<p>文学部開講科目「メディア・リテラシー演習」では2016年度後期、見城武秀教授の指導および株式会社「エフエムむさしの」の協力のもと、「ルーマニアと武蔵野市」をテーマに3つのグループが番組を制作しました。</p> <p>制作した番組は本学で上映されたほか、むさしのFMでも放送されました。</p> <p>『つながろうルーマニア!』武蔵野市とブラショフ市の交流事業</p> <p>『魅力を発見! ルーマニア』ルーマニア人に母国の魅力をインタビュー</p> <p>『オリンピックがつなぐ武蔵野市とルーマニア』ルーマニアのスポーツ</p>	<p>株式会社「エフエムむさしの」</p>
	<p><b>(※)「メディア・リテラシー演習」は武蔵野・三鷹における地域情報発信団体(NPO法人「むさしのみたか市民テレビ局」、NPO法人「KISS」、株式会社「エフエムむさしの」)との協力でを行う文学部現代社会学科の実践型科目です。</b></p> <p>「映像作品」、「ウェブサイト」、「ラジオ番組」を制作し、完成した作品を地元CATV局、インターネット、地元コミュニティFM局を通じて実際に地域へと発信していきます。</p>	
<p>文学部コミュニティ演習</p>	<p>文学部の見城武秀教授の指導のもと、現代社会学科の学生による「街についての記憶を記録に」と題するコミュニティ演習の成果報告会が行われました。</p> <p>実施日:7月15日</p>	<p>吉祥寺今昔写真委員会</p>

	<p>(※)コミュニティ演習は、地域社会との結びつきを継続的に強化していくことを目的とした文学部現代社会学科の演習科目です。</p> <p>武蔵野市との包括的連携協定に基づく取り組みの一環として展開されています。</p>	
武蔵野市立第一小学校 防災訓練	<p>学生、教職員が参加し、防災イベントのサポートを行いました。</p> <p>実施日:6月11日</p>	武蔵野第一小学校 地域防災ネットワーク
吉祥寺ふれあい夏祭り	<p>「吉祥寺ふれあい夏祭り」に学生ボランティア団体 Uni.が模擬店を出店したほか、音楽団体が演奏を披露しました。また、イベント運営・警備補助に学生、職員が協力しました。</p> <p>参加団体:学生ボランティア本部 Uni.、コンパルサウンズジャズオーケストラ</p> <p>実施日:7月21日、22日</p>	吉祥寺公園通り 商店会 吉祥寺大正通り 商店会
民学産公協働サロン 「みたか都市創造サロン」	<p>三鷹市の未来を複合的・立体的な視点から議論し、会員相互の交流促進を図るために設立された「みたか都市創造サロン」に、理工学部の甲斐宗徳教授が委員として参加し、研究発表を行いました。</p> <p>タイトル:「AgentSphere を使うと情報システムの何が変わるか」</p> <p>実施日:8月25日</p>	三鷹ネットワーク 大学推進機構
吉祥寺秋祭り	<p>「吉祥寺秋祭り」に参加し、成蹊大学正門前の休憩所で参加者に対応を行いました。</p> <p>実施日:9月11日</p>	五日市街道親交会
武蔵野サミット	<p>留学生や地域在住の外国人と武蔵野市の魅力や街の課題についてサミット形式で話し合い、外国人から見た観光資源の調査を行いました。そのファシリテータを国際教育センター所長(文学部)遠藤不比人教授が務めました。</p> <p>実施日:9月29日、10月27日</p>	武蔵野商工会議所 武蔵野市観光機構
三鷹市市民大学総合コース	<p>三鷹市市民大学総合コースの講座「激動する世界 日本はどうあるべきか」で、法学部の遠藤誠治教授が講義を担当しました。</p> <p>タイトル:変わる紛争の形と日本の『国際貢献』</p> <p>実施日:11月5日</p>	三鷹市教育委員会
東京武蔵野シティフットボールクラブ(FC)ホームゲーム応援ツアー	<p>「成蹊ボランティアまつり2016」実行委員会有志により、武蔵野市をホームタウンとする日本フットボールリーグ(JFL)加盟チームの東京武蔵野シティフットボールクラブ</p>	NPO 法人武蔵野スポーツクラブ

	(FC)ホームゲーム応援ツアーを実施しました。 実施日:11月5日	
オリンピック・パラリンピック教育（三鷹市立第四中学校）	経済学部の三浦康二准教授が競歩の実技実習および講演会の講師として参加しました。 実施日:2016年11月21日	三鷹市立第四中学校
武蔵野エリア産業フェスタ	理工学部の酒井浩之准教授が参加し、ブースでの展示を行いました。 実施日:11月15日	武蔵野商工会議所 三鷹商工会 小金井商工会
第6回、第7回 TAMACOM	本学を会場として第6回、7回 TAMACOM が行われました。このイベントは三鷹IT事業者協会・武蔵野ICT研究会の主催、成蹊大学の共催として開催され、各回ともに参加者100名を超える盛況な会となりました。 第6回ではボランティア本部 Uni.が活動内容について発表し、第7回では国際教育センターの世良時子講師が「ビジネス日本語」について発表し、留学生もボランティアとして参加しました。 実施日:7月7日(第6回)、1月24日(第7回)	三鷹IT事業者協会 武蔵野ICT研究会
大学生による近隣児童への勉強サポート	武蔵野周辺の児童に対する学習支援を目的とした活動に学生ボランティア団体 Uni.が参加しています。	ボランティアセンター-武蔵野
映画「PARKS」製作への協力	井の頭恩賜公園100年実行委員会100年事業企画として製作中の映画「PARKS」の撮影が本学で行われ、職員および学生がエキストラとして参加しました。	東京都西部公園緑地事務所 井の頭恩賜公園100年実行委員会
武蔵野商工会議所 異業種交流プラザ	理工学部の小方博之教授が、2月の定例会で人工知能やロボットの最近の研究成果、今後の日常生活がどのように変化していくかについて講演しました。 タイトル:「実用期を迎えた人工知能とロボット」 実施日:2月13日	武蔵野商工会議所
理工学部プロジェクト実習	『むさっプロジェクト』 理工学部システムデザイン学科 流体力学研究室の学生が、断熱対策を施したサッシの効果の調査結果を武蔵野市へ報告しました。 報告日:2月15日	武蔵野市 武蔵野商工会議所

	(※)「プロジェクト実習」とは、吉祥寺をさらに快適で暮らしやすい魅力的な街にするべく、大学が武蔵野市役所・地域住民や団体と連携して取り組む課題解決型授業です。	
武蔵境 JAZZ SESSION	地元のアマチュアや、地域ゆかりのプロミュージシャンが出演する「武蔵境 JAZZ SESSION」で、成蹊大学モダンジャズグループが演奏しました。 実施日:2月25日 会場:武蔵野スイングホール	武蔵野市観光機構 武蔵境商店会連合会

【武蔵野市並びに近隣地域の委員会、審議会等への参加】

事業名	内容	提携先
武蔵野市第五期長期計画・調整計画策定委員会	経済学部の井出多加子教授が委員として参加しています。	武蔵野市総合政策部 企画調整課
武蔵野市個人情報保護審議会	個人情報を保護しその公正な運用を図るため、市長の諮問に応じ審議を行う審議会に法学部の浅羽隆史教授が委員として参加しています。	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市固定資産評価審査委員会	地方税法に基づき、固定資産課税台帳に登録された価格に対する納税者の不服を、公正・中立な立場で審査決定するための委員会に経済学部の井出多加子教授が委員として参加しています。	武蔵野市固定資産評価審査委員会事務局 (市民部市民活動推進課内)
武蔵野市市民活動推進委員会	「武蔵野市市民活動促進基本計画」の進捗管理、市と市民活動団体等との連携及び協働を図ること等を目的とした委員会に文学部の竹内敬子教授が副委員長として参加しています。	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市情報公開委員会	情報公開の推進に関する事項について審議する委員会に渡邊一衛名誉教授が委員長として参加しています。	武蔵野市市民部 市民活動推進課
武蔵野市第九期環境市民会議	市の環境の保全に関する基本的事項を調査・審議するための常設の会議に理工学部の三浦正志准教授が参加しています。	武蔵野市環境部 環境政策課

武蔵野市廃棄物に関する市民会議	武蔵野市における資源再利用、廃棄物発生抑制・減量などを協議する会議に、経済学部の田口誠教授が委員として参加しています。	武蔵野市環境部 ごみ総合対策課
武蔵野市ごみ収集の在り方等検討委員会	経済学部の田口誠教授が副委員長として参加しています。	武蔵野市環境部 ごみ総合対策課
武蔵野市第五期緑化・環境市民委員会	「武蔵野市緑の基本計画 2008」の改定に向けて、市長に必要な意見を述べることを目的とする委員会に経済学部の小田宏信教授が委員長として参加しています。	武蔵野市環境部 緑のまち推進課
武蔵野市健康福祉総合計画・地域リハビリテーション推進会議	武蔵野市健康福祉総合計画事業の執行状況等に関する意見交換のための会議に文学部の竹内敬子教授が委員として参加しています。	武蔵野市健康福祉部 地域支援課
武蔵野市地域包括支援センター運営協議会	介護保険の被保険者等の意見を施策に反映させるための協議会に文学部の渡邊大輔講師が委員として参加しています。	武蔵野市健康福祉部 高齢者支援課
第四期武蔵野市子どもプラン推進地域協議会	子どもの保護者その他子ども子育て支援に係る当事者の意見聴取の場である協議会に文学部の見城武秀教授が委員として参加しています。	武蔵野市子ども家庭部 子ども政策課
武蔵野市教育委員会	渡邊一衛名誉教授が教育委員として参加しています。	武蔵野市教育委員会
武蔵野市社会教育委員	文学部の竹内敬子教授が社会教育委員として参加しています。	武蔵野市教育委員会
武蔵野市観光推進計画策定委員会	経済学部の小田宏信教授が委員長として参加しています。 委員任期:2016年6月10日～2017年3月31日	武蔵野市市民部 生活経済課
武蔵野市行政不服審査会	法学部の原昌登教授が委員として参加しています。 委員任期:2016年4月1日～2018年3月31日	武蔵野市市民部 市民活動推進課
自治基本条例(仮称)に関する懇談会	これまで培われてきた武蔵野市の市民参加の歴史・原則を基盤に、議会と市長の役割の明確化及びこれからの武蔵野市にふさわしい自治のあり方の追求を目指し、武蔵野市自治基本条例(仮称)の骨子案について検討するための懇談会に、法科大学院の新村とわ教授が委員として参加しています。	武蔵野市統合政策部 企画調整課



小金井市指定管理者選 定委員会	小金井市が設置する公共施設の管理を委託する指定管理者候補の選定について、調査及び審議を行う委員会に法科大学院の武田真一郎教授が委員長として参加しています。	小金井市企画財 政部 企画政策課
小金井市市民参加推進 委員会議	文学部の渡邊大輔准教授が委員として参加しています。	小金井市企画財 政部 企画政策課
三鷹市個人情報保護審 査会	実施機関が行った個人情報の処理に関する苦情や、個人情報に係る決定に対する請求者からの不服申立てについて、公平な立場で審査する救済機関として設置された審査会に法科大学院の新村とわ教授が委員として参加しています。	三鷹市総務部 相談・情報課
三鷹市情報公開審査会	実施機関が行った非公開や一部公開決定等に対する請求者から不服の申立てについて、公平な立場で審査する救済機関として設置された審議会に法科大学院の新村とわ教授が委員として参加しています。	三鷹市総務部 相談・情報課
JCN 武蔵野三鷹放送番 組審議会	文学部の見城武秀教授が委員として参加しています。 委員任期:2016年4月1日～2017年3月31日	JCN 武蔵野三鷹
NPO 法人むさしのみた か市民テレビ局 番組審議会	文学部の見城武秀教授が委員として参加しています。 委員任期:2016年4月1日～2017年3月31日	NPO 法人むさし のみたか市民テ レビ局
武蔵野市スポーツ推進 委員	理工学研究科および経済学部の学生(各1名)が委員として参加しています。 委員任期:2016年4月1日～2018年3月31日	武蔵野市教育部 生涯学習スポー ツ課